

# コンプライアンス基本方針

一般財団法人航空保安事業センターは、航空保安検査に関する事業を行うことを通じて、ハイジャック、航空機爆破等の航空機に係る不法な行為の防止に資することを目的とした組織であり、的確かつ着実な航空保安検査事業、航空保安検査に関する教育訓練事業、調査研究事業及び航空保安検査の実施状況のテストを実施しています。

航空保安事業センター及びその役職員が高い倫理観を保持し、コンプライアンスを実践していくに当たっての指針として「コンプライアンス基本方針」を次のとおり定め、これを遵守し、実践していくことにより、社会の期待及び信頼に応えていきます。

## 1 法令等の厳格な遵守

警備業法、航空法をはじめとする関係法令、航空保安事業センターの定款、規則、規程等を厳格に遵守するとともに、社会規範を逸脱することなく、適正な事業を行います。

## 2 守秘義務の徹底及び個人情報の保護

事業遂行中に知り得た秘密を保持し、第三者に漏洩し、又は本来の目的以外のためには利用しません。個人情報及び特定個人情報については、関係法令、航空保安事業センターの規則を遵守し、適正に取り扱います。

## 3 人権の尊重

職員等関係者のすべての人権を尊重し、人権侵害を防止するとともに、個人の属性などその多様性を認め、一切の不当な差別及びハラスメントは行いません。

## 4 職場環境の整備

職員の健康及び安全に配慮するとともに、安全でゆとりがあり、働きがいのある職場環境の整備を図っていきます。

## 5 反社会的勢力への対応

市民社会の秩序及び安全を脅かす反社会的勢力に対して、毅然とした態度で対応し、断固として排除します。